

医療安全のため本稿に関する電話でのお問い合わせには対応していませんので来院して診察の上、ご相談ください。

Q：ピル（エストロゲン含有）を服用しているひとが新型コロナウイルスに感染した場合、服用を続けてよいかどうか？

A：ピルを服用しているひとが新型コロナウイルスに感染した場合、血栓症のリスクが増加することが報告されています。OC・LEP ガイドライン 2020 年度版では、新型コロナウイルス感染症の軽症または疑いの場合には低用量ピル以外の避妊方法を検討することが推奨されています。当院としては、新型コロナウイルス感染症と診断された場合にはピルを中止して診断医に報告することをお勧めしています（2021 年 6 月 15 日現在）。

Q：ピルを服用中の人が新型コロナワクチンを接種しても血栓症のリスクはないかどうか？

A：現在、日本で使用されているワクチンはファイザー社のものとモデルナ社のものです。厚生労働省、日本産婦人科学会、WHO（世界保健機構）、CDC（米国疾病管理予防センター）のいずれからも「ピル服用中の人が新型コロナワクチンを接種すべきでない」という見解は出ていません（2021 年 6 月 14 日現在）。

ただし、現在、日本でまだ使用されていないアストラゼネカ社とジョンソン&ジョンソン（J & J）社のワクチンに関しては、接種後の血栓症が報告されています。

これを受けて英国の保健当局は、30 歳未満の人に対しては、可能な限りアストラゼネカ製ではないワクチンを接種するよう勧告しています。また CDC は、J&J のワクチンの使用を念のため一時中止することを勧告するとしています。

ラ・クォール本町クリニックとしては、ピル内服中のひとでもファイザー社、モデルナ社のワクチンは接種できる、と考えますが、どうしても心配な人はご本人と相談の上、ワクチン接種 1 カ月前からエストロゲンの入っていないホルモン薬に変更することを検討します（ラ・クォール本町クリニックとしての見解、ただし 2021 年 6 月 14 日現在）。